

JAPAN INTERNATIONAL AEROSPACE EXHIBITION 2024

2024国際航空宇宙展

空宙で織りなす、広がる未来。



【会期】2024年(令和6年)

トレードデー 10月16日(水)~18日(金)

トレード・パブリックデー 10月19日(土)

【会場】東京ビッグサイト 西展示棟 全館

【主催】  一般社団法人 日本航空宇宙工業会
株式会社 東京ビッグサイト



2024



開催概要

名称: 2024国際航空宇宙展
会期: 2024年(令和6年)
トレードデー 10月16日(水)~18日(金)
トレード・パブリックデー 10月19日(土)

会場: 東京ビッグサイト 西展示棟 全館
主催: 一般社団法人日本航空宇宙工業会
株式会社東京ビッグサイト
展示規模: 約30,000㎡(予定)

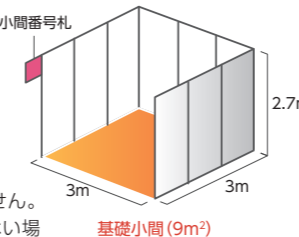


出展要項

◆ 小間規格について ◆

1. 基礎小間

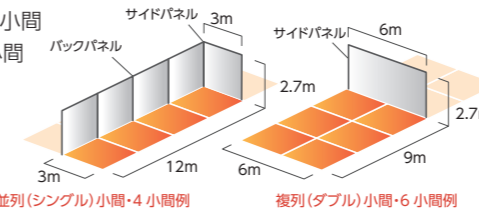
隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号札を主催者の負担で設置します。
※カーペットはありません。
※独立小間にはパネルは設置しません。また角小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。



2. 小間規格(基礎小間のみ)

小間は以下の3種類があります。

- 並列(シングル)小間
- 複列(ダブル)小間 (4小間以上)
- 独立小間 (10小間以上)



3. 小間位置

各出展者の出展小間位置の決定は、ゾーニング、出展分野、小間の大きさ、過去の出展回数等を勘案し、主催者が決定します。

◆ 出展小間料金について ◆

1. 出展小間料金

- 一般(国内・海外) 560,000円(税別) / 1小間(9㎡)
- 一般社団法人日本航空宇宙工業会の正会員及び賛助会員 532,000円(税別) / 1小間(9㎡)
- 官公庁、自治体、NPO法人、独立行政法人、学校等の公益法人、団体、海外大使館 504,000円(税別) / 1小間(9㎡)
- 室内大型展示(実機またはモックアップの展示物を室内に展示するに当たり、36㎡以上のスペースを必要とする場合、展示物の小間面積に対してのみ) 392,000円(税別) / 1小間(9㎡)
(注) 1小間=9㎡(間口3m×奥行3m、高さ2.7m)
(注) 詳細はP13出展規則をご参照ください。
(注) パッケージブースについては後日、案内いたします。

2. 出展小間料金に含まれるもの

- 出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル、小間番号札)
- 招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
- 主催者による企画運営費および広告宣伝費
- 会場案内図および各種印刷物等への社名掲載
- 主催者による安全管理費、要員費および警備費(小間内警備除く)

3. 出展小間料金に含まれないもの

- 出展者の自社小間の装飾、設営、運営費
- 自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
- 各種印刷物等への広告掲載料
- 自社出展物などに対して付保した損害保険料
- 展示・実演および搬入出作業の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
- 法令および出展規則に基づく展示装飾等の改修費用
- その他、出展小間料金に含まれない費用

◆ 申込み方法について ◆

2024国際航空宇宙展 公式ウェブサイトからオンラインでお申込みください。

2024国際航空宇宙展 公式WEBサイトURL
<https://www.japanaerospace.jp/>

◆ 申込締切及び出展小間料金の支払い方法について ◆

1. 申込締切

申込締切 2024年4月30日(火)

2. 申込の保留・取り消し

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、主催者はその受付を保留または取り消すことがあります。

3. 出展小間料金の支払い方法

主催者が申込内容を確認後、請求書を発送します。

支払期限 2024年5月31日(金)

4. キャンセル料

原則、出展の取り消し・変更はできません。申込者による取り消し・変更がある場合、下記のキャンセル料が発生します。

書面によるキャンセル通知を主催者が受領した日	キャンセル料
2024年5月31日(金)まで	出展小間料金の10%
2024年6月1日(土)以降	出展小間料金の100%

◆ スケジュール ◆

2023年5月	出展募集開始
2024年4月30日(火)	出展申込締切
2024年5月31日(金)	出展小間料金支払期限
2024年7月頃	出展者説明会
2024年10月14日(月)~15日(火)	搬入
2024年10月16日(水)~19日(土)	2024国際航空宇宙展
2024年10月19日(土)	搬出(即日撤去)

お問合せ

株式会社東京ビッグサイト
2024国際航空宇宙展 事務局
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

Tel. 03-5530-1324 Fax. 03-5530-1222
E-mail bigstight-ja@tokyo-bigsight.co.jp
<https://www.japanaerospace.jp/>



2024国際航空宇宙展

JAPAN INTERNATIONAL AEROSPACE EXHIBITION 2024

世界の航空・宇宙・防衛産業が集まる国内最大級の展示会

2024国際航空宇宙展 メインテーマ

そら 空宙で織りなす、広がる未来。

航空宇宙産業を取り巻く環境はここ数年で大きく変化し、大きな広がりを見せています。

メインテーマは今後の航空宇宙産業の拡大と多様化を表し、ともに航空宇宙産業の振興を図る思いを込めています。

JAは国内最大級の国際航空宇宙展であり、JA2024では、このテーマのもとで航空宇宙産業の力強い発展を、出展者・来場者に広くアピールしていきます。

また、航空宇宙産業の拡大する分野を網羅し、JA2024の方向性を示す3つのサブテーマを定めました。

- SDGsへの航空宇宙産業の取り組み
- COVID-19 後の新しい輸送システム
- 新しい人間活動領域

これらのサブテーマに従って、JA2024では従来の出展分野にとらわれず、近年活動が活発な脱炭素（SAF/水素/電動化）や、アーバン・エア・モビリティ（空飛ぶクルマ/ドローン）、宇宙ビジネス（小型衛星利用/宇宙探査）にもすそ野を拡げて、出展・来場を募集します。

メインテーマの英語版は

“SOARING for DIVERSITY, over the GLOBAL-SKY, into SPACE”

で、航空宇宙業界において対応が求められるSDGs分野が新たに展示会に加わることを象徴したタイトルです。

JAキャラクター

この度のJA2024開催を機に新たにJAキャラクターが誕生しました。コロナ禍を乗り越え、日本の航空宇宙産業界のV字回復の期待を込めて、フェニックス（不死鳥）をモチーフにしています。愛称はJACKY（ジャッキー）です。皆様に可愛がってもらえると嬉しいです。



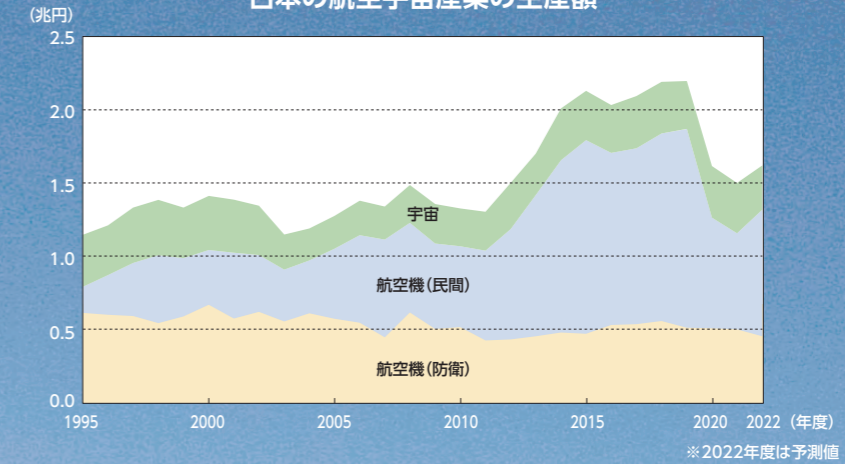
飛躍する日本の航空宇宙産業

日本の航空宇宙産業は、防衛向けの機体のライセンス生産、小型機、大型機や衛星、ロケットの開発に加え、国際共同開発・国際生産分担に数多く参画し、世界で重要な位置を占めています。産業の規模は、2010年代後半に生産額2兆円を超えました。

コロナ禍による航空機需要減により減少していた生産額も、令和4年度には前年比13.6%増に転じ、今後も力強い回復が見込まれます。

新型コロナウイルスの感染収束により民間向けエンジンの生産は回復基調で、ボーイング787、777Xといった民間機も今後は増産の見通しであり、長期的には成長が見込まれます。また、防衛向けでは、令和4年に公表された防衛力整備計画で示された固定翼機や回転翼機の安定的調達、および次期戦闘機の開発推進が期待されています。

日本の航空宇宙産業の生産額



業界を網羅する、幅広い出展対象

JA2024には国内外の主要企業、政府機関、大使館関係者、業界関係者が集結し、最新の世界市場状況に接することができます。また、航空宇宙防衛の製造、運航、整備のみならず、素材から部品、工作機械、計測・検査機器、ソフトウェア、商社、貨物輸送サービスまで幅広い業種の企業が出展します。来場者はもちろんのこと、出展者間においても様々な分野でのビジネス拡大の機会が得られます。

新たな分野・トレンドを広く紹介

既存の出展分野に加え、JA2016・JA2018以来の開催となる本展では、近年活動が活発な脱炭素（SAF/水素/電動化）や、UAM（空飛ぶクルマ/ドローン）、宇宙ビジネス（小型衛星利用/宇宙探査）などの分野を新たに設定し、出展を募ります。機体・機器の製造および修理・整備、さらには素材の開発、旅客輸送サービスの提供など裾野が広い既存の分野に加え、都市航空交通など新たな分野が生まれている航空宇宙産業の国内外の企業の新規参入の機会を提供します。

JA2016 開催実績

開催規模

812社・団体
1,291小間

参加国・地域

31か国・地域

来場者数

合計
44,000人
うち
トレードデー
31,000人
パブリックデー
13,000人

国内外の主要企業、政府機関、大使館関係者、業界関係者が集結する、日本最大級の航空・宇宙の総合展示会。

航空・宇宙・防衛の製造、運航、整備に加え、UAM・脱炭素などの新分野を加えた、幅広い業種の企業が出展予定。最先端の製品の情報を獲得できます！

出展対象

航空

- 機体、機体装備品、機内装備品
- 航空機エンジン、エンジン関連機器
- 運航、運航支援、サービス、販売、物流
- 航空関連素材/部品、燃料等消耗資材、製造・加工、検査・測定、整備

宇宙

- 宇宙機器
- 宇宙利用及び宇宙関連サービス
- 宇宙関連素材/部品、燃料等消耗資材、製造・加工、検査・測定

UAM・脱炭素

- アーバン・エア・モビリティ(UAM)
- 脱炭素
(SAF:サステナブル・アビエーション・フューエル、水素、電動化)

研究開発・エンターテインメント

- ITソリューション、設計/試作支援
- 行政機関、研究機関
- エンターテインメント

来場対象

【航空・宇宙・防衛機器製造・運用分野のビジネスパーソン】

- 航空/宇宙/機械/電機/電子/精密機器・部品・材料
- 航空輸送、航空関連インフラ
- 整備、修理
- 情報通信
- 商社、代理店
- 官公庁、公的団体、教育機関

【宇宙ビジネス関連のビジネスパーソン】

- 宇宙利用
- 宇宙探査
- 宇宙インフラ
- 宇宙スタートアップ

【脱炭素関連開発・製造・運用分野のビジネスパーソン】

- SAF開発/製造/供給/運用
- 水素開発/製造/供給/運用
- 電動化開発/製造/運用

【UAM関連開発・製造・活用分野のビジネスパーソン】

- ドローン/eVTOL/空飛ぶクルマ開発・製造・運用
- UAM関連インフラ開発/製造/運用
- 運送、物流、災害、測量、撮影、警備、農業

【一般来場者】

- 航空宇宙産業に興味のある全ての方
- 航空宇宙産業に関わる全ての方

3つの活動ポイント



SDGsへの航空宇宙産業の取り組み “SDGs in Aerospace Industries”



COVID-19後の新しい輸送システム “Post COVID-19 Transportation”



新しい人間活動領域 “New Domain for Human Activities, Outer-Space & Cyber-Space”

出展のメリット

■ビジネスマッチング

国外展示会でも実績があり業界標準ともいえる仏abe社・BCI Aerospaceのビジネスマッチングシステムにより、効果的に国内外企業との商談機会が得られます。

【JA2016実績】

商談回数：4,457回/2日間

参加企業：316社（24か国）〔内訳〕サプライヤー：284社（海外85、国内199）、バイヤー：32社（海外21、国内11）

■業界の第一人者による講演・セミナー

国内外の主要企業や政府機関から講師を招聘し、業界の第一人者による今後の予測等、航空宇宙産業の最新情報を発信する講演・セミナーを実施。来場者の拡大に向け、充実した主催者企画を実施します。

■来場者誘致のためのプロモーション活動

多くの来場者を誘致するため、様々なプロモーション活動を実施いたします。

◇展示会に関する最新情報の発信

- 公式WEBサイト上での情報更新
- メールマガジン、DMの配信
- SNS発信

◇広告展開・パブリシティ活動

- デジタルツールや一般紙/業界関連誌を活用した広告展開
- パブリシティ活動

◇その他活動

- 海外展示会でのPR活動
- 国内外業界団体、行政機関への協力依頼

■最終日にはパブリックイベントを開催

最終日となる19日には、多彩なパブリックイベントを実施して、若年層を含めた広範囲の方々に航空宇宙産業に親しんで頂き、航空宇宙の世界と将来性についての関心と理解につなげていきます。



会場の様子 (JA2016)



講演・セミナー (JA2016)



ブルーインパルスJr. (JA2016)



F-35モックアップ (JA2016)

航空

機体、機体装備品、機内装備品

- 航空機
- 誘導飛翔体
- 機体関連機器/装備品
- 電子/通信機器
- インテリア、座席、機内映像機器

航空機エンジン、エンジン関連機器

- 航空機用エンジン
- NEW** UAM用エンジン
- 誘導飛翔体用エンジン
- エンジン補機及び関連機器

運航、運航支援、サービス、販売、物流

- NEW** 運航、エアライン
- 空港設備/整備及び地上機材
- 空港セキュリティ
- 航空管制、地上局、通信
- 航空関連サービス
- 販売代理
- 輸送
- NEW** ドローン利用サービス

航空関連素材/部品、燃料等消耗資材、製造・加工、検査・測定、整備

- 機体/エンジン素材・部品
- 燃料等消耗資材
- NEW** SAF製造/供給
- NEW** 水素製造/供給
- 製造/加工機械
- ドリル、工具
- 検査/測定機器
- 整備

宇宙

宇宙機器

- ロケット
- 大型衛星
- NEW** 小型衛星
- 宇宙機器
- 搭載機器
- 衛星通信機器/設備

宇宙利用及び宇宙関連サービス

- ロケット打上げ
- NEW** 宇宙環境利用
- NEW** 宇宙(月・惑星)探査
- 衛星画像
- 測位情報
- 通信/放送サービス
- NEW** 小型衛星活用ビジネス
- NEW** 軌道上サービス、スペースデブリ対策

宇宙素材/部品、燃料等消耗資材、製造・加工、検査・測定

- 宇宙素材/部品
- 燃料等消耗資材
- 製造/加工機械
- ドリル、工具
- 検査/測定機器

分野紹介

◇航空機や誘導飛翔体などの研究開発、製造、運用、維持等に関わる分野であり、製造であれば、機体/エンジン/関連部品等の設計、素材、製造、試験、検査、販売、整備など、運航であればエアライン、機体が離発着する空港のセキュリティや通信、施設や地上機材の建設など幅広い業種の企業が国内だけでなく海外からも一堂に会します。国内外の政府機関、業界関係者も多数来場する本展には、絶好のビジネスチャンスが広がっています。

NEW 農業、測量、物流、災害、点検、調査、報道など、様々な分野で導入が進む最先端のドローン利用サービスや、脱炭素の実現に向け世界中で研究開発が進むSAF(持続可能な航空燃料)やグリーン水素の製造や供給事業などの未来を担う産業に、新たなビジネスマッチングの機会を創出します。



航空機

©川崎重工業(株)



SUBARU Bell 412EPX ©(株)SUBARU



GEnx

©GEアビエーション社

分野紹介

◇宇宙分野では、人工衛星/ロケット/地上設備などの製造関連、ロケットの打ち上げや、人工衛星などの宇宙インフラを利用した衛星通信や測位情報利用のようなサービスを提供する企業が出展します。それに加え、サービスを楽しむために必要な衛星放送受信アンテナやGPS付き携帯電話の機器製造など、多くの企業に関わるこの分野に、国内だけでなく海外からも多数の企業が集結します。

NEW 「新しい人間活動領域」は本展のサブテーマです。電子部品の小型化・高性能化から発展した小型人工衛星。その衛星データを活用したサービスが農業や防災などに拡大している一方で宇宙ごみ問題の解決も必要です。また、各国が目指している月や火星などへの宇宙探査に関連する技術やビジネスも進んでいます。現代のゴールドラッシュとも言われ、さらに新しいサービスやプロダクトが生みだされると期待される宇宙ビジネス市場への新たな参入機会を創出します。



H3ロケット試験機1号機

©JAXA



宇宙探査

©JAXA



サンプリング装置による試料採取 ©JAXA

分野詳細 UAM・脱炭素

アーバン・エア・モビリティ(UAM)

- NEW ドローン
- NEW eVTOL
- NEW 空飛ぶクルマ
- NEW パーティポート

脱炭素

- NEW SAF
- NEW 水素
- NEW 電動化
- NEW 航空宇宙産業のSDGs関連

分野詳細 研究開発・エンターテインメント

ITソリューション、設計/試作支援

- ITシステム
- ソリューション
- 設計/試作支援
- ソフトウェア開発
- シミュレーター
- NEW サイバースペース

行政機関、研究機関

- 官公庁
- 自治体
- 大使館
- 独立行政法人
- 大学
- 教育/研究機関
- 諸団体
- 航空宇宙産業クラスター

エンターテインメント

- 報道、出版
- 模型、グッズ
- 旅行
- アミューズメント
- ゲームソフト
- NEW 宇宙旅行
- 意匠デザイン


分野紹介

NEW アーバン・エア・モビリティ(UAM:Urban Air Mobility)とは、人や物を空を使って輸送する都市交通システム(都市型航空交通)のことです。電動の垂直離着陸機(eVTOL:Electric Vertical Take-Off and Landing aircraft)を主流とし、空の産業革命を実現しつつあるドローン、ドローン技術を発展させ、2025年大阪・関西万博での運航実現を目指している空飛ぶクルマ、また、空飛ぶクルマが離発着するための空港となるパーティポートなど、目白押しの最先端産業がJA2024の分野に加わります。「COVID-19後の新しい輸送システム」を代表する、注目のUAM分野へビジネスを広げるチャンスです。


NEW 「SDGsの航空宇宙産業への取り組み」を本展はサブテーマに掲げています。SAF(持続可能な航空燃料)は航空脱炭素化に向けた切り札とも言われ、早期導入・利用拡大が重要な課題です。また、新技術である水素航空機や電動航空機なども含め、これらは航空機運航だけでなく空港などのインフラ開発にも取り組んでいて、すそ野が広がっています。新しい技術だけでなく従来技術の自動化、効率化などの技術革新も含めてビジネスは拡大しており、世界共通のゴールであるSDGsへ貢献する分野からの出展を募集します。JA2024を通じ、SDGsの達成に取り組んでいきます。

JA2024では、新分野を通じて、特に以下の持続可能な開発目標(SDGs)の達成を目指します。


8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



13 気候変動に具体的な対策を



分野紹介

NEW 最新DXやサイバースペースの活用により、設計・試作から製造・評価まで一貫したデータの活用による最適、最短、少量多品種の開発製造が実現されています。また、データを活用したシミュレーション技術は、設計分野から製造、評価、審査へとその適用範囲を大きく広げています。JA2024はDXに関心を持つ出展者・来場者に対するマッチングの機会を提供します。

◇JA2024には、多くの研究開発機関や大学、独自技術を持つスタートアップやクラスターが参加します。航空宇宙に関する総合展である本展は、将来の成長に向けた最新の研究開発動向、新たなビジネス機会を得る絶好のイベントです。

NEW コロナ禍による移動制限により、人々は空を旅する喜びと興奮を再認識しました。宇宙開発は民間企業が主体となって進めており、今や、宇宙での暮らし(衣・食・住)が着目され、課題・ニーズを解決する新しいサービスやプロダクトが生まれています。すでに旅行会社も参入し、地上ではできない体験ができる宇宙旅行は人々の関心を集めています。JA2024では、土曜日にパブリックデーを予定しており、エンターテインメント分野でも幅広い層へのアプローチが可能です。



空飛ぶクルマ 出典:経済産業省ウェブサイト
(https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono_robot/aam_eng.html)



ドローン 出典:経済産業省ウェブサイト
(https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono_robot/aam_eng.html)を加工して作成



水素飛行機 ©METI



宇宙ステーション ©アフロ



種子島宇宙センター宇宙科学技術館 ©JAXA



次期戦闘機 出典:防衛省ホームページ
(<https://www.mod.go.jp/j/press/news/2022/12/09a.html>)

2016年国際航空宇宙展 出展者一覧

会期：2016年10月12日(水)～2016年10月15日(土)

会場：東京ビッグサイト 西展示棟 全館

国内出展者：五十音順

海外出展者：アルファベット順

出展者数:812社・団体

展示規模:1,291小間

国内出展者	
あ	<p>★)共同出展者</p> <div> <div><div>株式会社H</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社HIIエアロマニファクチャリング 株式会社HIIキャスティングス 株式会社HII検査計測 株式会社HIIジェットサービス 株式会社アイ・エヌ・シー・エンジニアリング 明星電気株式会社 株式会社HIIエアロスペース 株式会社I.S.T アイテックアークス株式会社 株式会社アキレイト 曙工業株式会社 豊右精工株式会社 株式会社アルテックS/SynQor 株式会社アルファアビエーション アンフェノールジャパン株式会社 アンベックスジャパン株式会社 EAG Inc./ナサイエンス株式会社 イーグル工業株式会社 <ul style="list-style-type: none">orbital atk space systems group stanford mu corporation vacco industries 井澤金属株式会社 株式会社石川組 伊藤忠アビエーション株式会社 伊藤忠マシニングノズ株式会社 Ipsen株式会社 株式会社岩田製作所 インターステラテクノロジズ株式会社 株式会社HUCHIDA 一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 宇宙開発フォーラム実行委員会 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 エア・プランク株式会社 エアボーンシステムズ株式会社 株式会社エアロ AeroEdge株式会社 エアロファシリティー株式会社 株式会社エイスエティー <ul style="list-style-type: none">ZODIAC AEROSPACE SERVICES EUROPE エスベック株式会社 エヌ・ティー・ケー・インターナショナル株式会社 NEC NTN株式会社 株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズ エム・アールエフ株式会社 MMPテクノロジージャパン BinC Industries France SAS LSAS Te株式会社 Analytical Graphics, Inc. 株式会社大川電機製作所 QKK株式会社 大河内金属株式会社 株式会社大手技研 オープンマインドテクノロジーズジャパン株式会社 株式会社オノックスムムティーティ </div>
か	<div> <div><div>カールスツルツ・エンドスコピージャパン株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社海外国産 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所 金沢工業大学 工学部 航空システム工学科 兼松エアロスペース株式会社 兼松株式会社 株式会社兼松GKG <ul style="list-style-type: none">GFM GmbH Starrag AG 川崎重工株式会社 関東航空計器株式会社 喜一工業株式会社 <ul style="list-style-type: none">クニベックスツールズジャパン株式会社 株式会社キグテクニクス 株式会社木村洋行 株式会社清原光学 倉敷紡績株式会社 株式会社クレアクト・インターナショナル KYB株式会社 航空自衛隊 株式会社航空新聞社 株式会社コーレンス Quintus Technologies AB コーステック/ロジール株式会社 臨分寺市役所 </div>
さ	<div> <div><div>Cyent株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">標準課株式会社 サニートレーディング株式会社 サンゴパン株式会社 三洋機工業株式会社 シーメンス株式会社 株式会社ジェイテクト 株式会社ジオピーエム 株式会社島精機製作所 株式会社島津製作所 シマツ プレジジョン インスツルメンツ インク 株式会社Japan General Aviation Service <ul style="list-style-type: none">Cirrus Aircraft 株式会社Japan General Aviation Service <ul style="list-style-type: none">Tecnam 首都大学東京大学院 システムデザイン研究科 航空宇宙システム工学域 株式会社ジュピターコーポレーション 株式会社昌臣 国立研究開発法人情報通信研究機構 シフオニテック/ロジール株式会社 新明和工業株式会社 </div>
し	<div> <div><div>株式会社信和</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社スカイ スカイレーベル株式会社 株式会社スギノマシン 株式会社スキャンインター STAHL WILLE 株式会社HIIツールズ株式会社 住商工アロシステム株式会社 住友精密工業株式会社 全日本空輸株式会社 双日エアロスペース株式会社 相互発條株式会社 株式会社ソルトン </div>
た	<div> <div><div>株式会社第一システムエンジニアリング</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社タイエイハース <ul style="list-style-type: none">株式会社フォンシュレーダージャパン 株式会社タカ 特定非営利活動法人 大宇宙工学コンソーシアム タイコエレクトロニクス ジャパン合同会社 大同特殊鋼株式会社 大陽ステンレススプリング株式会社 日東日報株式会社 株式会社タカトリ タキテック株式会社 ダッソー・システムズ株式会社 多摩川エアロシステムズ株式会社 多摩川精機株式会社 株式会社タマディック 中外テクノス株式会社 中小企業世界発信プロジェクト推進協議会 中クラフト株式会社 ティー・ピー・ティー株式会社 <ul style="list-style-type: none">Alta Data Technologies LLC Creative Electronic Systems Crystal Group Inc. Lynx Software Technologies North Atlantic Industries, Inc ティー・ディー・シー エレクトロニクス株式会社 帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科 デイト トーマツ コンサルティング合同会社 東海大学 工学部 航空宇宙学科 東京アイテール株式会社 東京計器株式会社 東京計器アビエーション株式会社 東京貿易テクノシステム株式会社 NEC 東洋研材工業株式会社 東洋炭素株式会社 株式会社東陽テクニカ 東洋ドラムグループ株式会社 東レ・プレジジョン株式会社 株式会社トードインターナショナル TONE 株式会社 </div>
な	<div> <div><div>株式会社ナセル</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社ナックメージテクノロジール ナビコムアビエーション株式会社 ナフエスロ株式会社 NICOMATIC K.K 株式会社ニコン / 株式会社ニコンインステック 日刊工業新聞社 日電電工株式会社 日本エアークラフトサプライ株式会社 日本精工株式会社 日本通運株式会社 日本飛行機株式会社 日本エアロスペース株式会社 日本検査キューエイ株式会社 日本航空株式会社 学校法人日本航空学園 一般財団法人日本航空機エンジニアリング協会 一般財団法人日本航空機開発協会 公益財団法人日本航空技術協会 日本産業用無人航空機協会 日本シー・ピー・クミカル株式会社 コンシロ化学工業株式会社 日本精密電子株式会社 株式会社日本デジコム 株式会社日本ネットワークストレージラボラトリ <ul style="list-style-type: none">DIT-MCO International 株式会社日本バーチャライジング/広島工場 一般財団法人日本ビジネス航空協会 一般財団法人日本品質保証機構 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ) 日本ボール株式会社 日本マルコ株式会社 日本ロケット協会 宙友 NUMECAジャパン株式会社 野田金型有限公司 ★宏栄スプリング工業株式会社 株式会社野村鍍金 </div>
は	<div> <div><div>株式会社ハガタ屋</div></div> <ul style="list-style-type: none">白銅株式会社 株式会社羽生田鉄工所 パンドウットコーポレーション日本支社 株式会社ヒキフネ ヒロバロ株式会社 株式会社ヒキフネ ヒロバロ株式会社 株式会社ファソテック <ul style="list-style-type: none">タカヤマ株式会社 FOOKE JAPAN フェデックス エクスプレス 株式会社富士エンジニアストリーズ 株式会社昌臣 富士重工株式会社 株式会社不二製作所 株式会社フジ電科 </div>
ふ	<div> <div><div>不二ライトメタル株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">アドバンフィット株式会社 プリズマット・ジャパン株式会社 古河電池株式会社 株式会社スフロー・ジャパン <ul style="list-style-type: none">アクアレース ヘリコプター歴史保存協会 ★NPO 羽田航空宇宙科学館推進会議 公益財団法人防衛基盤整備協会(BSK)システム審査センター 防衛装備庁 <ul style="list-style-type: none">株式会社アオキ アルウェットテクノロジール株式会社 近江工業株式会社 株式会社 ひびき精機 フジ・インパック株式会社 藤倉航装株式会社 法政大学理工学部機械工学科 堀口エンジニアリング株式会社 ポリテックジャパン株式会社 </div>
ま	<div> <div><div>マーボス株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社牧野フライス製作所 マコロ株式会社 マテリオン・ブラッシュ ジャパン株式会社 まんてんプロジェクト 株式会社ミックニ <ul style="list-style-type: none">旭工エアサプライ株式会社 株式会社三菱製作所 三井精機工業株式会社 三井倉庫グループ 三井物産エアロスペース株式会社 三井物産エアロスペース株式会社 ★ダッソー・アビアソン <ul style="list-style-type: none">フリアーシステムズ 三菱航空機株式会社 三菱重工株式会社 三菱重工航空エンジン株式会社 三菱重工工作機械株式会社 三菱商事テクノス株式会社 三菱電機株式会社 <ul style="list-style-type: none">三菱プレジジョン株式会社 三菱スペース・ソフトウェア株式会社 三菱電機特機システム株式会社 島田理化工業株式会社 ★東京計器アビエーション株式会社 東京貿易テクノシステム株式会社 NEC 株式会社中原製作所 武蔵エンジニアリング株式会社 ムナソバ株式会社 室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター 室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター 有限会社名古屋機城製作所 <ul style="list-style-type: none">名古屋工業大学大学院 電気・機械工学専攻 森田研究室 メイラ株式会社 モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社 </div>
や	<div> <div><div>山下マテリアル株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">ヤマハ発動機株式会社 有人宇宙システム株式会社 郵船ロジスティクス株式会社 河原電機株式会社 有限会社横浜エンジニアリングサービス 横浜国立大学 航空宇宙システム研究室 </div>
ら	<div> <div><div>株式会社リアルビズ</div></div> <ul style="list-style-type: none">理研電具製造株式会社 株式会社レゾニック・ジャパン </div>
わ	<div> <div><div>株式会社ワカ製作所</div></div> <ul style="list-style-type: none">早稲田大学 基幹理工学部 機械科学・航空学科 </div>
国内クラスター	<p>★)共同出展者</p> <div> <div><div>愛知・名古屋航空宇宙産業グループ(C-ASTEC)</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社アイオー・エム 株式会社浅野製作所 株式会社イクウス工業 株式会社池戸製作所 井澤金属株式会社 Infosys Limited 株式会社オノツ 株式会社エアロ ★栄進化学株式会社 AGIアビエーション株式会社 株式会社 NSR JAPAN ★オーエムヒーター株式会社 オリックス・レンテック株式会社 加賀産業株式会社 兼房株式会社 株式会社キメトックス AGISA 一般社団法人 航空宇宙産業支援機構 株式会社三光刃物製作所 ★スタッフینگ・ジャパン株式会社 株式会社セイコーダー ★高砂電気工業株式会社 株式会社タマリ工業 株式会社中央図研 ★タカヤマ株式会社 ★東明グループ フェデックス エクスプレス 株式会社富士エンジニアストリーズ ★名古屋品証株式会社 ★丹羽興業株式会社 株式会社バイオニア風力機 株式会社ハヤカワカンパニー </div>
を	<div> <div><div>株式会社光製作所</div></div> <ul style="list-style-type: none">ベリカンプロダクツ株式会社 豊国工業株式会社 株式会社放電精密加工研究所 株式会社フロー・ジャパン <ul style="list-style-type: none">ミズホラフテック株式会社 ★船橋ロジスティクス株式会社 株式会社フタゴエンジニアリング 株式会社和田製作所 株式会社井口一世 公益財団法人石川県産業創出支援機構 <ul style="list-style-type: none">★谷田合金株式会社 公益財団法人石川県産業創出支援機構 <ul style="list-style-type: none">★滝下鍍金株式会社 ★加賀精機株式会社 株式会社三洋製機 ★加賀精機株式会社 株式会社高林製作所 株式会社ニク 株式会社フティングク久世 ★深田熱処理工業株式会社 株式会社北斐 ★松本機械工業株式会社 株式会社オム技研 株式会社コスにじゅういち ★高松帝酸株式会社 ★田中技研株式会社 株式会社プロテック </div>
ざ	<div> <div><div>株式会社山本電機製作所</div></div> <ul style="list-style-type: none">★和田金型工業株式会社 </div>
さ	<div> <div><div>公益財団法人埼玉興産振興公社</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社 今泉精機 ★内田精研有限公司 株式会社 オツカハイテック 株式会社 大村製作所 株式会社 キットセイコー 株式会社 ステム ★有限会社 ステンレスアート共栄 株式会社 二光製作所 株式会社 ヤマダ精機 ★吉野電化工業株式会社 公益財団法人相模原市産業振興財団 <ul style="list-style-type: none">株式会社アル・アーツール 株式会社イー・エム・シー・ジャパン 株式会社クロスメディア ★東京特殊印刷工業株式会社 経済産業省 四国経済産業局 <ul style="list-style-type: none">株式会社アスカ 株式会社オーム技研 株式会社コスにじゅういち ★高松帝酸株式会社 ★田中技研株式会社 株式会社プロテック 静岡県 <ul style="list-style-type: none">株式会社アオヤマ精工 ★有限会社岩倉造業工業所 株式会社エステック 株式会社オリエント工具製作所 ★金子歯車工業株式会社 ★神谷研研株式会社 ★サカイ産業株式会社 株式会社桜井製作所 ★城北農業株式会社 ★第一工業株式会社 株式会社中遠熱処理技研 株式会社テクノ・モーターエンジニアリング 株式会社田川機械製作所 パルステック工業株式会社 株式会社フローチ研削工業所 株式会社徳津精機 一般社団法人世代型船舶部品供給ネットワーク OWO 特殊鋼加工技術を中心に航空機産業を目指す企業グループ[SUSANOO] <ul style="list-style-type: none">★出雲造機株式会社 株式会社ナカサ ★兼精工株式会社 株式会社ファテック ★馬海工業有限会社 株式会社守谷刃物研究所 ソラトヤマ <ul style="list-style-type: none">★アイティオ株式会社 株式会社石金精機 株式会社タアフ 立山マシン株式会社 株式会社タナカエンジニアリング 株式会社ニコンコーン </div>
た	<div> <div><div>東京都Tokyo Metropolitan Aviation Network (TMAN)</div></div> <ul style="list-style-type: none">★AMATERAS 株式会社エイチ・イー・ティー ★AMATERAS 株式会社上島熱処理工業所 ★AMATERAS 塩野プレジジョン株式会社 ★AMATERAS 多摩冶金株式会社 ★AMATERAS 電化産業工業株式会社 ★AMATERAS 株式会社ナガセ ★AMATERAS 三益工業株式会社 ★AMATERAS 株式会社吉増製作所 株式会社 ウラノ 株式会社 O-KE樹脂 株式会社オーケーブリント 金属技研株式会社 株式会社コノヤシ精密工業 株式会社THE MOT Company ★山王テクノパーツ株式会社 株式会社大楯精機 ★東成エレクトロニクス株式会社 ★同和鍛造株式会社 株式会社ニッチュー 株式会社 洋平 ★マークテック株式会社 ★大和合金株式会社 </div>
ち	<div> <div><div>地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター</div></div> <ul style="list-style-type: none">東北航空宇宙産業研究会 ★秋田化学工業 株式会社 ★秋田精工 株式会社 ★アキモ鉄工 株式会社 株式会社 伊藤熱処理 ★岩手県 株式会社 エイ・イー・シー 株式会社 エスエス機器 株式会社 FJコンポジット ★川西精密 株式会社 株式会社 キムラ ★キョーユー 株式会社 株式会社 倉元マシナリー 株式会社 コイエイ ★佐藤精機株式会社 株式会社 三栄機械 ★スズキハイテック 株式会社 ★株式会社 セイシンハイテック 株式会社 橋機工 ★株式会社 ディー・ピー・シー・システム研究所 ★東光鉄工 株式会社 ★国立大学法人 東北大学 ★東和工業 株式会社 ★株式会社 登米精巧 ★株式会社 永澤機械 ★株式会社 ホリコー ★本田精機 株式会社 </div>
つ	<div> <div><div>★メルコジャパン 株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">★由利工業 株式会社 </div>
ぬ	<div> <div><div>★アークテック株式会社</div></div> <ul style="list-style-type: none">株式会社アイ・シー・エス 株式会社石井機械製作所 ★ウエサフワークス株式会社 ★エーシーエム栃木株式会社 ★菊地歯車株式会社 ★薬名商事株式会社 ★株式会社雀宮産業 ★株式会社テツカリエート ★栃木航空宇宙懇話会 ★日本プレーテック株式会社 ★大和樹脂株式会社 ★株式会社湯原製作所 富士山航空機産業共同受注研究会 <ul style="list-style-type: none">★株式会社ミスノマシナリー </div>
ね	<div> <div><div>公益財団法人長野県テクノ財団</div></div> <ul style="list-style-type: none">★赤田工業株式会社 ★インタストリーネットワーク株式会社 ★塚田理研工業株式会社 ★有限会社原製作所 ★マイクロストーン株式会社 NIGATA SKY PROJECT <ul style="list-style-type: none">株式会社相崎機械 ★北日本非破壊検査株式会社 ★佐渡精密株式会社 ★戸塚金属工業株式会社 ★新潟メタリコン工業株式会社 ★バールライト工業株式会社 ★株式会社丸菱電子 </div>
は	<div> <div><div>ひょうご航空ビジネス・プロジェクト</div></div> <ul style="list-style-type: none">★明治化成工業 株式会社 ★アリオテクノ / 株式会社 株式会社 稲坂歯車製作所 株式会社 オオナガ ★カルモ錶工 株式会社 ★川西航空機器工業 株式会社 株式会社せきしろ 株式会社 佐野鉄工所 ★株式会社 シミズテック ★株式会社 ジャストフィード ★株式会社 城洋 ★神鋼検査サービス 株式会社 ★新日本非破壊検査 株式会社 ★新日本溶業 株式会社 ★株式会社 大日製作所 ★トーコロ 株式会社 ★株式会社ナサダ ★パイオニア精工 株式会社 ★ハマックス株式会社 ★株式会社 姫路鍍金工業所 ★株式会社 兵庫精密工業所 ★福伸電機 株式会社 ★山城機工 株式会社 ★株式会社 山本金属製作所 ★美岡工業 株式会社 ★菱三工業 株式会社 </div>
ひ	<div> <div><div>ひょうご 神戸投資サポートセンター</div></div> <ul style="list-style-type: none">福島県 <ul style="list-style-type: none">★株式会社 エクストエンジニア ★株式会社 エヌ・ティー・エス ★株式会社 スター精機 ★有限会社 相馬ブレード ★株式会社 タマテック ★株式会社 中野製作所 ★株式会社 フジ機工 ★丸隆工業 株式会社 ★株式会社 ミクラ ★ミムラ工業 株式会社 ★政蔵野精機 株式会社 NPO法人北海道宇宙科学技術創成センター <ul style="list-style-type: none">★大樹町 ★とかち航空宇宙産業基地誘致期成会 ★北海道スペースポート研究会 </div>
ま	<div> <div><div>三重県</div></div> <ul style="list-style-type: none">★株式会社北岡鉄工所 ★航空機部品生産協同組合 ★大起産業株式会社 ★東洋工業株式会社 ★株式会社ナハル ★株式会社ピー・エイ・ン ★光精工株式会社 ★秋葉工業株式会社 ★みえ・航空宇宙産業推進協会 </div>
や	<div> <div><div>山口県航空宇宙クラスター</div></div> <ul style="list-style-type: none">★株式会社アクス ★株式会社オーネックス 山口工場 ★株式会社鳥居機製作所 ★株式会社伸和精工 ★中国電化工業株式会社 ★株式会社ひびき精機 </div>
ら	<div> <div><div>リフトオフ山梨</div></div> <ul style="list-style-type: none">★株式会社ササキ ★山陽精工株式会社 ★昭和産業株式会社 ★株式会社中家製作所 ★藤精機株式会社 ★株式会社フューチャー・スプラウト ★有限会社丸真熱処理工業 ★ウエイ電子工業株式会社 </div>

海外出展者

A
<div> <div><div>Aerospace Thailand by Thailand Board of Investment and GSTDA</div></div> <ul style="list-style-type: none">★Fameline Products Co., Ltd. ★Hemaraj Land and Development Public Co., Ltd. ★Idea Metalwork Co.,Ltd ★K.P.S. Plating Co., Ltd. ★Nopadol Panich Co., Ltd. ★Norton Interweld Co., Ltd. ★PCS Machine Group Holding Public Co., Ltd. ★Perfect Harmony International Co., Ltd. ★S.P. Automotive Products co., ltd ★Somboon Advance Technology Public Company Limited ★SUFFICIENT CO., LTD. ★3D SCANNERS (THAILAND) Co., Ltd ★Wandee pharmacy ★WATTANA MOTOR WORKS CO., LTD. ★WATTANA MOTOR WORKS CO., LTD. ★Ya Tha Chemical Co, Ltd</div>
B
<div> <div><div>AIRBUS GROUP</div></div> <ul style="list-style-type: none">Alcoa Fastening Systems & Rings Ameco Beijing APPLIED MACHINING CORP アリアンスペース社 Australian International Airshow Av-DEC</div>
B
<div> <div><div>BAE Systems</div></div> <ul style="list-style-type: none">BCI AEROSPACE Bell Helicopter Textron Inc. ★Textron Aviation Boeing Company Business France <ul style="list-style-type: none">★AEROSPACE VALLEY ★APSYS ★BEAM ★CRYLA/EXCAMED ★DEFONTAINE ★DRAKA FILECA ★FINGERMIND ★KALISTRUT ★OKTAL SYNTHETIC ENVIRONMENT ★Power System Technology ★PRISMADD ★SAFE CLUSTER ★STELIA AEROSPACE ★Thermoreactor Technology Inside France (TTI France) </div>
C
<div> <div><div>カナダババリオ</div></div> <ul style="list-style-type: none">★Absolute Combustion International Inc. ★Air Canada / Air Canada Cargo ★Alberta Aerospace & Technology Centre (Canadian Helicopters Limited) ★Alberta Aerospace & Technology Centre (Canadian North Airlines) ★Alberta Aerospace & Technology Centre (Edmonton International Airport) ★Amphenol Canada Corp. ★Avcorp Industries Inc. ★Crestform Inc. ★Cyclone MFG Inc. ★Evolution Geomatics ★Gouvernement du Québec (Gouvernement of Québec) ★Government of Alberta ★Government of Ontario ★ICAM Technologies Corporation ★MDA COPORATION ★Meggit Target Systems (MTAS) ★Nétur ★Remedy Energy Services Inc. ★Shimco ★Sparrow Electronics Inc. ★Super T Aviation ★Thermodyne engineering Ltd. ★Vertex Precision Manufacturing Inc. ★Viking Air Limited ★Virtek Vision International Inc. CHIN YING GEAR CO.,LTD チエコ共和国大使館 ★Czech Space Alliance ★CzechInvest Investment and Business Development Agency ★Holik ★Iquassu Software Systems ★PBS Velka Bites ★Rigaku Innovative Technologies Europe, Ltd. ★TOSEDA s.r.o. ★Unis a.s. </div>
D
<div> <div><div>DESIGN OTWO</div></div> <ul style="list-style-type: none">DLR German Aerospace Center </div>
E
<div> <div><div>イーツープイ ジャパン</div></div> <ul style="list-style-type: none">ELBIT SYSTEMS エルゼビア ジャパン株式会社 </div>
F
<div> <div><div>FDIAE 2018</div></div> </div>
G
<div> <div><div>GIFAS - France Pavilion</div></div> <ul style="list-style-type: none">★AD INDUSTRIE ★ADR ★ALKAN ★BOLLORE LOGISTICS ★DEDIENNE AEROSPACE ★EQUIP AERO INDUSTRIE ★MADER ★PARIS AIR SHOW 2017 ★SEREME ★WEISS TECHNIK グレンエア </div>
H
<div> <div><div>Honeywell</div></div> </div>

I
<div> <div><div>ILA Berlin/ベルリン国際航空宇宙ショー</div></div> <ul style="list-style-type: none">India Pavilion <ul style="list-style-type: none">★BHARAT DYNAMICS LIMITED (BDL) ★BHARAT ELECTRONICS LIMITED (BEL) ★MAZAGON DOCK SHIPBUILDERS LIMITED (MDL) ★THE ORDNANCE FACTORIES under Corporate Headquarters Ordnance Factory Board (OFB) IR Hifrel An Inflight Technologies Company</div>
J
<div> <div><div>Jensen & Jessen Technology Singapore Pte Ltd</div></div> <ul style="list-style-type: none">Jena-Optronik GmbH </div>
K
<div> <div><div>Kongsberg Defence and Aerospace AS</div></div> <ul style="list-style-type: none">Korea Aerospace Industries Association KOREA JIG & FIXTURE IND CO, LTD Kulite Semiconductor Products, Inc. </div>
L
<div> <div><div>L-3</div></div> <ul style="list-style-type: none">LEONARDO - FINMECCANICA SPA </div>
M
<div> <div><div>MAKS</div></div> <ul style="list-style-type: none">Malaysia External Trade Development Corporation (MATRADE) MARPA Martin-Baker Aircraft Company Ltd. MBDA MD AEROSPACE FABRICATION SERVICES INC </div>
N
<div> <div><div>NASAM Incorporated</div></div> </div>
O
<div> <div><div>OHB SE</div></div> </div>
P
<div> <div><div>Parylene Japan/Specially Coating Systems</div></div> <ul style="list-style-type: none">Pattorair フェアード <ul style="list-style-type: none">★DKSHジャパン株式会社 メキシコ大使館商務部PROMEXICO </div>
R
<div> <div><div>Ray Service ADA Co., Ltd.</div></div> <ul style="list-style-type: none">RO-RA AVIATION SYSTEM GMBH Rotor Ukraine LLC </div>
S
<div> <div><div>SAP Media Worldwide Ltd</div></div> <ul style="list-style-type: none">Senlution Technologies Co.Ltd. Surfx Technologies </div>
T
<div> <div><div>Taiwan Aerospace Industry Association</div></div> <ul style="list-style-type: none">★Aerospace Industrial Development Corporation ★CHENFULL INTERNATIONAL CO., LTD. ★KHEIN ICHI MACHINE CO., LTD ★NATIONAL CHUNG-SHAN INSTITUTE OF SCIENCE & TECHNOLOGY </div>
U
<div> <div><div>UK Pavilion</div></div> <ul style="list-style-type: none">ADS Atracore Clarion Events Nasmyth Group Ltd Swift Aerospace TMD Technologies TriTech Group Ultra Electronics - PALS UTR Aerospace Systems US Pavilion <ul style="list-style-type: none">Advanced Tech Supply, Inc. ★Omega Japan Co., Ltd. ★Omega Technologies ★Precision Rings Inc. ★West Coast Industries ★Zephyr Tool Group Analytical Graphics, Inc. Defense Security Cooperation Agency Denison Industries <ul style="list-style-type: none">★Sunshine Metals General Atomics Aeronautical Systems Kallman Worldwide, Inc. L-3 WESCAM Lockheed Martin Corporation Parker Aerospace Prait & Whitney Raytheon Company Rockwell Collins Rolls-Royce TW Metals Inc. 米国大使館 商務部 Washington State Department of Commerce <ul style="list-style-type: none">★Air Informatics LLC ★AMIG, Inc ★Grant County Economic Development Council/ASPI Group ★IDEA International Inc. ★LKD Aerospace - Gladiator Technologies Division ★Net-Inspect ★Nova-Tech Engineering ★Pierce County Economic Development ★Port of Moses Lake ★TMD Technical Solutions Zodiac Arresting Systems </div>
V
<div> <div><div>米国防バリエニア州経済開発機構</div></div> </div>
W
<div> <div><div>Weibel Scientific AS</div></div> </div>
Z
<div> <div><div>ゼウス</div></div> </div>

出展規則

第1章 総則

1条 名称

本展示会の名称を「2024国際航空宇宙展」とし、その愛称を「ジャパンエアロスペース2024」とする。英文名称は「Japan International Aerospace Exhibition 2024」とし、その愛称を「Japan Aerospace 2024」とする。また略称を「JA2024」とする。

2条 主催者

- 一般社団法人 日本航空宇宙工業会と株式会社 東京ビッグサイト(以下「主催者」という)が、2024国際航空宇宙展(以下「本展示会」という)を共同主催する。
- 主催者は本展示会の開催に関する一切の権限と責任を持つ。

3条 出展者

- 本展示会に出展申込みを行い、主催者がそれを認めた機関、法人、団体を出展者とする。
- 出展者は本展示会の展示・運営について、主催者の定める規則、または指示に従わなければならない。
- 主催者は、出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、出展を拒否することができる。なお、これにより生じる損害などに対して、主催者は一切の責任を負わないものとする。

4条 運営事務局

- 主催者は本展示会を実施するため、株式会社 東京ビッグサイトに国際航空宇宙展運営事務局(以下「運営事務局」という)を設ける。
- 主催者は、運営事務局に本展示会の開催における業務権限を委譲できる。

第2章 出展要領等

5条 出展の申込みと契約の成立

- 出展申込者は、本出展規則を遵守することを同意した上で、本展示会の公式ウェブサイトの出展申込ページにて、必要事項をオンラインで入力し、運営事務局に出展を申込む。
- 運営事務局は、申込み内容を確認し展示会の趣旨に適合すると考えられる出展申込者に対して、「申込確認書」を送付する。
- 出展申込者と主催者との契約(以下「出展契約」という)の成立は、この「申込確認書」をオンラインで発送した時点をもって成立する。
- 主催者は、契約の成立後においても、出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、出展を拒否することができる。なお、これにより生じる損害などに対して、主催者は一切の責任を負わないものとする。

6条 出展料金

- 出展料金は日本国通貨で支払うものとする。
- 一般(国内・海外)の出展料金は、560,000円(税別)/1小間とする。1小間は9m²(間口3m×奥行3m、高さ2.7m)とする。
- 一般社団法人 日本航空宇宙工業会の正会員及び賛助会員は、出展料金の5%の割引が適用できるものとする。
- 官公庁、自治体、NPO法人、独立行政法人、学校等の公益法人、団体、海外大使館が出展する場合、出展料金の10%の割引が適用できるものとする。
- 実機またはモックアップの展示物を屋内に展示するに当たり、36m²以上のスペースを必要とする場合は、該当の展示物を屋内大型展示物とみなし、大型展示物の小間面積(展示物の全長×全幅から算出した面積を小間単位で計上)に対してのみ、出展料金の30%の割引が適用できるものとする。
- 本条3項及び4項は、屋内大型展示物の小間面積を除く、小間面積に割引を適用し、割引条件が重複した場合は、より割引率が高い方を適用する。
- 主催者が別に割引を認めた場合は、本条2項～6項の限りではない。

7条 出展料金の請求と支払い

出展契約の成立後、運営事務局は出展者に出展料金を請求し、出展者は出展料金を2024年(令和6年)5月31日までに、本規則第8条で指定する口座に振り込むものとする。

8条 出展料金等の支払先

出展者が支払うべき出展料金、本規則第14条及び第15条に規定されたキャンセル料金や違約金の支払先は、次のとおりとする。

銀行名:みずほ銀行 東京営業部 普通口座番号:4521490 口座名:株式会社東京ビッグサイト 振込手数料等

- 会期中の経費を含む出展に係る料金の支払いについて、発生する全ての手数料(送金手数料、円為替取扱手数料、外貨受払手数料、コルレス先支払手数料、被仕向送金手数料、等)は、出展者が負担するものとする。
- 前項の手数料に不足が生じた場合、主催者は出展者に対し、当該不足額に加え、不足額と同額の事務手数料を加算して、請求することができる。

10条 出展小間位置の決定・再配置

- 出展小間位置の決定は、ゾーニング、出展分野、小間の大きさ、過去の出展回数等を勘案し、主催者が決定するものとする。この場所について、出展者は主催者に対して異議・変更の申し出を行うことはできない。また、主催者は出展小間位置の決定方法について、出展者に公開しない。
- 主催者は展示効果向上等のために小間位置発表後も、小間を再配置できるものとする。その場合、出展者は主催者に対し小間位置の変更やそれにより発生する経費について、賠償請求はできないものとする。

11条 小間の転貸等の禁止

出展者は、出展契約に基づく出展の権利及び自社の小間を主催者の承諾なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとする。ただし、事前に主催者に届け出てその承諾を得た共同出展者に対して、出展小間内の一部を使用させまたは貸与する場合は、この限りではない。

12条 出展物等の設置及び撤去

- 出展物等の会場への搬入と設置は、別途、運営事務局が通知する時間内に行うものとする。出展者が、この時間内までに小間を占有しなければ、主催者は契約が解除されたものとみなすものとする。その際、出展者は同日を出展解除日として、第14条に定めるキャンセル料金を主催者に支払うものとする。
- 会期中の出展物等の搬入、移動、搬出について、出展者は必ず運営事務局の承認を得ることとし、承認後に作業を行うものとする。
- 小間内に出展物及び装飾物等は、後日、運営事務局が通知する時間内に撤去しなければならないものとする。この時間内までに撤去されないものは、主催者が撤去し、主催者が当該撤去に関して負担する費用はすべて出展者が負担するものとし、別途、運営事務局の請求に基づいて主催者に支払うものとする。

13条 禁止事項

出展者は次の行為をすることはできない。

- 出展物を即売すること。(出展物に関連する書籍類も主催者が認めるものは除く。)
- 会場の建物および敷地内において、出展者が出展小間以外で出展物の展示もしくは装飾施工またはカタログの配布等の宣伝行為をすること。ただし、主催者が事前に承諾した場合、この限りではない。
- 他の出展者、来場者および主催者に迷惑となる行為
- 出展小間を含む会場の建物、設備または敷地に損害を及ぼす様な行為
- 本出展契約条項等において禁止された行為
- その他、主催者が不適切と判断した行為

第3章 出展の取止め・解除

14条 出展者による出展の取止め・解除

- 出展者は出展の全部または一部を取止める場合、取止めの旨及びその理由を明記した書面を運営事務局に提出し、これを主催者が認めることにより出展契約は解除されるものとし、解除に基づいて下記キャンセル料金を主催者に支払うことにより出展の取止めをすることができるものとする。なお、キャンセル料金は書面の到着を運営事務局が確認した日時をもって出展取止日として算定するものとする。
 - 出展取止日が2024年(令和6年)5月31日までの場合:出展料金の10%
 - 出展取止日が2024年(令和6年)6月1日以降の場合:出展料金の100%
- 出展者の支払った出展料金の総額(以下「既支払額」という)が負担すべきキャンセル料金を満たないときには、出展者は直ちにその差額を支払うものとする。出展者の既支払額が負担すべきキャンセル料金を超えているときには、主催者から出展者へその超過分を返還するものとする。

- 出展者が出展形態を変更する場合は、展示会開催日の60日前までに変更内容を運営事務局に申し出、主催者が認めた場合に限り変更することができるものとする。

15条 主催者による出展の取止め

- 主催者は申込確認書の発行後においても、当該出展者が本展示会にふさわしくないと判断した場合、既に払い込まれた出展料金を返還することを条件に出展を取止め、出展契約を解除することができるものとする。
- 主催者は指定された期日までに出展料金を支払わない出展者については、その出展を取止め、出展契約を解除することができるものとする。
- 前項に基づき主催者が出展契約の解除を実施した場合、主催者は書面をもって出展者に出展契約の解除を通知し、その書面発行日を出展解除日とする。なお、出展契約の解除を通知された出展者は、出展解除日を基準として以下の金額を違約金として主催者に支払うものとする。
 - 出展解除日が2024年(令和6年)5月31日までの場合:出展料金の10%
 - 出展解除日が2024年(令和6年)6月1日以降の場合:出展料金の100%
- 主催者は、出展者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ等(総称して「反社会的勢力」という)と判断した場合や本展示会にふさわしくないと判断した場合、何ら催告を要しないで、出展契約を解除することができるものとする。この場合、当該出展者に損害が生じても主催者は一切の責任を負わないものとし、主催者は、これにより生じた損害を当該出展者に請求することができるものとする。また、当該出展者から既納の出展料金がある場合、主催者は当該出展者へ返還しないものとする。

第4章 補償義務等

16条 本展示会の中止・中断

- 本展示会(またはその一部)が、不可抗力の事由により開催または継続が不可能または困難であると主催者が判断した場合、主催者は開催の中止または中断、開催日時の変更、会場規模の変更をすることができる。出展者はいかなる場合でも、その決定により被った被害の損害賠償を主催者に対して請求することはできないものとする。
- 前項の不可抗力的事由とは、台風、洪水、風害、疫病、地震、火災、爆発その他の事故、テロ行為・暴動または内乱、ストライキ、その他の労働争議、さらに国及び地方公共団体等による規制または要請、展示会が開催される土地建物が入場し不適当となった場合をいうものとする。
- 主催者が本条1項により2024年(令和6年)6月1日以降開催を中止とした場合、既納の出展料金から必要経費を差し引いた差額を出展者に返金する。なお、中止を決定した時点で出展契約後の出展者が出展料金を支払っていない場合、出展者は主催者に必要経費を支払うものとする。

17条 出展者の管理と主催者の免責

- 主催者は、本展示会の円滑な運営を行うため、出展者に対し搬入出・展示および実演等の中止・制限その他必要な措置を求めることができる。この場合、出展者は主催者の求めた措置を出展者の負担により直ちに実施しなければならない。
- 出展者が前項の措置を怠った場合、主催者は出展者に代わって必要な措置をとることができる。これに要する費用は出展者が負担するものとする。なお、主催者はこれにより出展者に生じる損害等について一切の責任を負わない。
- 主催者はいかなる場合にも、出展物、出展に付帯して会場に搬入された物品(出展者及びその関係者が携帯した所持品を含む)、あるいは展示小間設備のいずれか、もしくははそのすべてに生じた盗難、滅失、損害などの一切の物損害について、補償の義務を負わないものとする。
- 主催者はいかなる場合にも、出展者による展示(デモンストレーションを含む)、あるいは出展者が本展示会に出展したことのみならず、もしくははそのすべてが原因となって、出展者、出展者の使用者、もしくは代理人、その他の関係人、あるいは第三者のいずれか、もしくははそのすべてに生じた物的損害及び人的損害について、補償の義務を負わないものとする。

18条 出展物の管理と主催者の免責

出展物の管理責任は出展者にあるものとし、あらゆる原因から生じる損失または損害について出展者、その代理人または共同出展者の、故意または過失により、主催者または第三者に生じた損害等について、連帯して責任を負い、主催者はその責任を負わないものとする。

19条 出展物

- 出展者は、出展申込時に出展分野および出展詳細分野を指定し、承認を受けた出展申込書に記載された出展分野の製品のみを展示することができる。出展する製品に変更がある場合、遅滞なく主催者に連絡し、改めて承認を受けなければならない。
- 出展者が前項により出展が認められる製品とは異なる製品を出展した場合、主催者は出展者に代わって必要な措置をとることができる。これに要する費用は出展者が負担するものとする。なお、主催者はこれにより出展者に生じる損害等について一切の責任を負わない。

20条 損害賠償

出展者は、自己またはその代理人の不注意その他主催者の責めに帰すことのできない事由により生じた会場設備の損壊、第三者の展示小間設備や展示物の損壊等の物的損害及び人的損害について一切の損害を賠償するものとする。

第5章 保税展示

21条 保税展示場

主催者は本展示会の会場のうち展示場部分については保税展示場の申請を行う。保税貨物を展示する出展者は、運営事務局からの別途案内に基づき、指定された期日までに届け出を行うものとする。なお、期日までに保税貨物の届け出が無い場合は、展示はできないものとする。

第6章 その他

22条 招聘保証書の発行について

出展者は、主催者にVISA(査証)の発給に必要な招聘保証書等の書類の発行を要求することはできない。

23条 規則の順守

- 出展者は、本出展規則、及び主催者が別途定める規則等(出展要項、出展申込書、出展者マニュアル等、以下総称して「規則」という)を遵守しなければならないものとする。
- 主催者は、やむを得ない事情等により規則を変更することができるものとする。出展者はあらかじめこれに同意し、変更後の規則を遵守しなければならないものとする。
- 出展者がこれら規則に違反した場合、理由の如何にかかわらず、主催者は出展を拒否または取止めをし、出展契約を解除することができるものとする。この際に生じる損害等に対して、主催者は一切の責任を負わないものとし、出展者の違約金については第15条3項の規定を準用するものとする。

24条 準拠法・日本国法令規定の遵守

規則及び関係契約は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとする。また、出展者は、日本国法令規定を遵守しなければならない。特に航空関係の法令、消防関係法令及び武器の輸出入に関係する法令に留意するものとする。

25条 個人情報の取り扱い

- 出展者が本展示会において、個人情報を取得する場合、個人情報保護法および関係法令を遵守し、適正な取得・管理・運営を行わなければならない。
- 個人情報の利用に際しては、予めその目的を公表・通知し、その範囲内で利用しなければならない。
- 出展者の個人情報の取得・管理・運営および利用に際して生じた第三者との紛争については、出展者の責任において解決するものとする。

26条 管轄裁判所

主催者および出展者が本出展契約から生ずる紛争について訴訟を行う場合、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることに合意する。

27条 使用言語

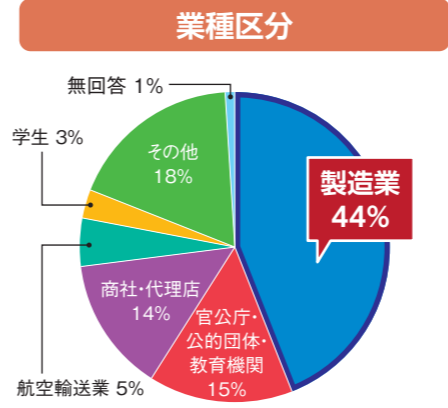
本規則及びそれに関連して主催者が作成・開示する各書類の使用言語は、日本語を正とするものとする。

28条 疑義

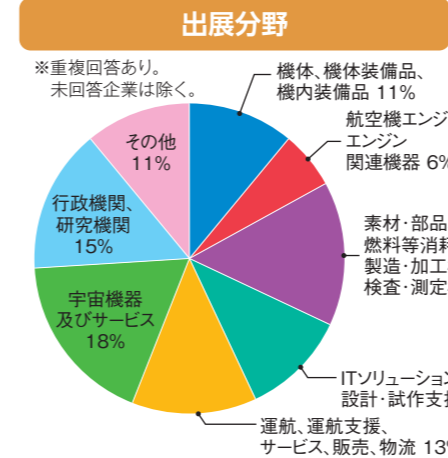
本規則に定めていない事項、あるいは疑義のある場合については主催者が最終決定権を保持するものとする。

JA2016 アンケート結果

来場者アンケート



出展者アンケート



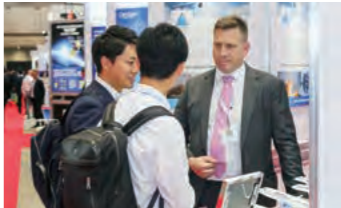
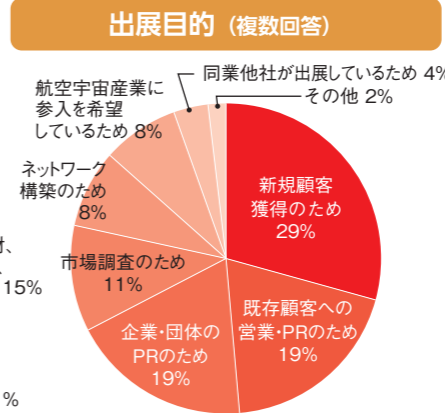
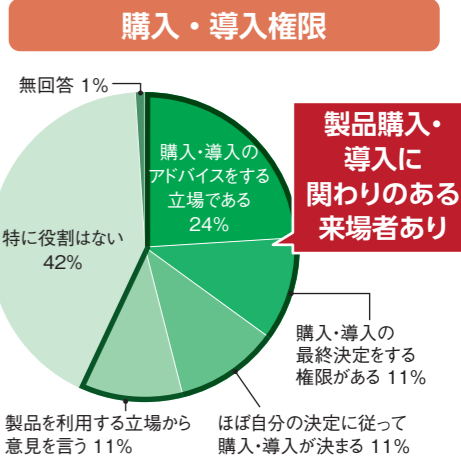
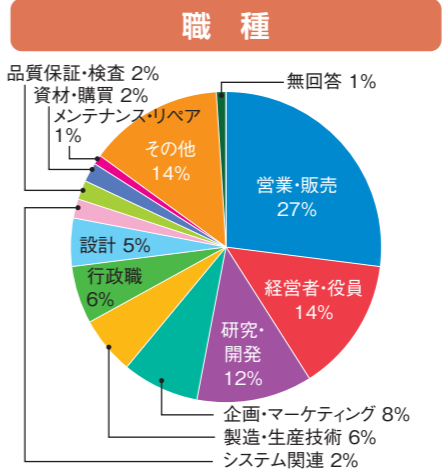
出展者の声

- 来場者数の多さおよび出展企業のレベル、来場者のグローバルさを高く評価。
- 航空、宇宙関連の今後取引出来そうな企業といくつか接点を持つことができた。

国際航空宇宙展 開催実績

回数	名称	開催期日	場所	参加国	参加団体数	来場者数
1	東京航空宇宙ショー	1966年11月3日～11月6日	航空自衛隊入間基地	2か国	42	38万人
2	東京航空宇宙ショー	1968年10月9日～10月13日	航空自衛隊入間基地	6か国	96	50万人
3	国際航空宇宙ショー	1971年10月29日～11月3日	航空自衛隊小牧基地	8か国	177	50万人
4	国際航空宇宙ショー	1973年10月5日～10月11日	航空自衛隊入間基地	8か国	119	61万人
5	国際航空宇宙ショー	1976年10月16日～10月24日	航空自衛隊入間基地	8か国	123	48万人
6	国際航空宇宙ショー	1979年11月17日～11月25日	航空自衛隊入間基地	9か国	122	27万人
7	国際航空宇宙ショー	1983年10月29日～11月6日	航空自衛隊岐阜基地	7か国	110	43万人
8	1991年国際航空宇宙展	1991年2月14日～2月18日	幕張メッセ	10か国	259	8万人
9	1995年国際航空宇宙展	1995年2月15日～2月19日	幕張メッセ	24か国	282	8.4万人
10	2000年国際航空宇宙展(東京エアロスペース2000)	2000年3月22日～3月26日	東京ビッグサイト	24か国・地域	297	11万人
11	2004年国際航空宇宙展	2004年10月6日～10月10日	パシフィコ横浜	24か国・地域	346	11万人
12	2008年国際航空宇宙展	2008年10月1日～10月5日	パシフィコ横浜	22か国・地域	529	4.2万人 ^{*1}
13	2012年国際航空宇宙展	2012年10月9日～10月14日	ポートメッセなごや／中部国際空港 セントレア	32か国・地域	636 28	4.2万人 ^{*2} 12万人 ^{*3}
14	2016年国際航空宇宙展	2016年10月12日～10月15日	東京ビッグサイト	31か国・地域	812	4.4万人
15	国際航空宇宙展2018東京	2018年11月28日～11月30日	東京ビッグサイト	17か国・地域	520	2.7万人

※1 2008年以降は、来場者数の把握を延人数から登録者数によるカウントに変更した。 ※2 ポートメッセなごやの来場者数。 ※3 中部国際空港セントレアの来場者数。



会場の様子(JA2016)